

伊奈町新庁舎建設特別委員会

令和 7 年 6 月 1 0 日（火曜日）

1. 招集年月日

令和7年6月10日（火）

2. 場所

全員協議会室

3. 開会・閉会等時刻

◎開会 午後 4時22分

休憩 午後 4時25分

再開 午後 4時26分

休憩 午後 5時23分

再開 午後 5時25分

休憩 午後 5時27分

再開 午後 5時32分

休憩 午後 5時44分

再開 午後 5時45分

休憩 午後 5時52分

再開 午後 5時54分

休憩 午後 6時05分

再開 午後 6時06分

◎閉会 午後 6時06分

4. 出席委員名

委員長 青木久男

副委員長 川内雅人

委員 富井篤弥、仲島雄大、木俣美千代、高橋まゆみ、武藤倫雄、山野智彦、大野興一、佐藤弘一

議長 上野尚徳

5. 欠席委員氏名

なし

6. 職務のため出席した事務局職員の職・氏名

事務局長 森田範仁 局長補佐 清野聡子

7. 説明のため出席した者の職・氏名

町長 大島 清

企画総務統括監 秋山雄一、教育次長 小林薫子、企画課長 佐藤亮太、企画課主幹 篠原愛、DX推進・新庁舎整備室長 瀬口悦史、DX推進・新庁舎整備室主幹 佐藤研吾

開会 午後 4時22分

○青木久男委員長 本会議終了後、今日、朝から大変お疲れさまでございました。まだ一般質問、あしたもあさってもある方がおられますので、できましたら端的に議事を進行させていただきたいと思いますので、ご協力お願いいたします。

ただいまから新庁舎建設特別委員会を開会いたします。

本日、町民の方から本委員会を傍聴したい旨、申出は今のところありません。伊奈町議会委員会条例第17条の規定に基づき、申出があった場合は許可したいと思いますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○青木久男委員長 異議なしと認め、許可することに決定いたします。

議事に入る前に、大島町長からご挨拶をいただきたいと思います。

町長。

○大島 清町長 どうもお疲れさまでした。ありがとうございます。

議会が終わった後にすぐ新庁舎建設特別委員会、青木委員長、それから川内副委員長体制になって初めての新庁舎特別委員会ということであります。令和2年からたしか始まったと聞いております。27回目が今日だそうです。本当に何回も開催をしていただいて、よりよい庁舎ができるためにということで、皆様方のご意見をいただいているかなと思っております。特に議会の皆様方は4階の会場の設営についてしっかりと協議いただいているかと思いますけれども、町民の皆様方が傍聴に来やすい議会、開かれた議会といいますかね、そういう部分でも必要な部分について、しっかりとご協議いただきたいと思っております。

なお、庁舎の進行については、ほぼ予定どおりに進んでいるかなと思います。具体的な図面が今年の9月に出来上がれば、令和10年の1月に引っ越しをしたいという、そういう予定をしておりますので、それに向けて進めさせていただこうと思っております。既に工事が始まっておりますけれども、今のところ順調に推移をしておりますので、よりよい開かれた議会、そして、なお、2階には図書館がありますので、図書館には町民の皆様方が入りやすい図書館ができたらいいな、少しコーヒーでも飲みながらゆっくりくつろげる、本を読めるという、そういう場ができたらいいなとつくづく思っているところでもありますので、ぜひまたいろいろご意見を賜りながら、町民に開かれた庁舎であるようお願いを申し上げたいと思います。

今日は本当に初めての第1回目の会議のようでございますけれども、これからどうぞご審

議賜りますようによろしくお願いを申し上げて、挨拶といたします。どうぞよろしくお願い申し上げます。ありがとうございます。

○青木久男委員長 ここで大島町長は、所用のため退席されます。
暫時休憩します。

休憩 午後 4時25分

再開 午後 4時26分

○青木久男委員長 休憩を解きます。

それでは、議事に入ります。

1、進捗状況について、執行部よりお願いいたします。

D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 D X推進・新庁舎整備室長の瀬口でございます。

青木委員長、川内副委員長、委員の皆さん、上野議長、本日はどうぞよろしくお願いいたします。

それでは、着座にてご説明を申し上げさせていただきます。

早速ですが、次第に沿いまして、現在の新庁舎整備に関する進捗状況、こちらについてご報告を申し上げます。

初めに、次第の2、議事、(1)進捗状況についてでございます。

1 ページの進捗状況についての表でございます。

グレーの網かけ部分につきましては、前回のときからの新庁舎建設特別委員会から既に実施済みのもので、網かけのない部分につきましては、これから行う予定のものになっております。定例的な会議を実施している以外につきましては、令和7年5月14日と18日に基本設計説明会、こちらを開催いたしております。こちらにつきましては、この後の議事3の中でご説明をさせていただきます。

今後の会議や事業等の予定でございますが、1 ページめくっていただきますと、2 ページ目の7月上旬でございます。庁舎西側車庫等につきまして、解体工事、こちらが始まる予定でございます。

このほか、前回委員会から大きく変更はございませんので、説明は省略をさせていただきます。

ます。

このほか、随時必要に応じて各種会議の開催や視察等を実施する予定でございます。

(1)進捗状況についての説明は以上でございます。

○青木久男委員長 ありがとうございます。

では、ただいまの報告について、ご質問等はございませんか。

〔発言する人なし〕

○青木久男委員長 発言がございませんので、進捗状況についてはよろしいでしょうか。

〔「はい」と言う人あり〕

○青木久男委員長 次に、2、全体スケジュールについて、執行部よりお願いいたします。

D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 続きまして、同じページの議事、(2)の全体スケジュールについてでございます。

資料2ページの下部、下のほうの2、全体スケジュールについて、こちらをご覧ください。

現時点での本事業の全体スケジュールでございます。

今後の事業予定を図示したものでございますが、表の下部にございます緑のバーのところですが、準備工事、1期工事、2期工事期間、仮囲いのところでございますが、既に役場敷地で設置させていただいております工事のための仮囲いの設置期間ということで、本年4月から令和10年の8月末の工事終了までの連続したものとさせていただいております。それ以外は、前回までにお示ししたスケジュールと変更はございませんので、説明は今回省略とさせていただきます。

報告は以上でございます。

○青木久男委員長 ただいまの報告について、ご質問等ございませんか。

〔発言する人なし〕

○青木久男委員長 発言がございませんので、全体スケジュールについてはよろしいでしょうか。

〔「はい」と言う人あり〕

○青木久男委員長 次に、3、伊奈町役場新庁舎整備事業 基本設計について、執行部よりお願いします。

D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 続きまして、(3)伊奈町役場新庁舎整備事業 基本設

計についてでございます。

資料の3ページをご覧ください。

基本設計説明書の概要版でございます。

こちらの右下をご覧くださいますと、8項目に分かれております。

1ページめくっていただきまして、資料の4ページ、1、設計コンセプトでございます。

新庁舎は伊奈の結び目となる拠点となります。新庁舎の大きな特徴の一つに、これまで庁舎とは別の場所にあった図書館が、同じ建物の中に配置されます。これにより、手軽に図書館を利用できるようになることと、今まであまり図書館を利用されていない方も、役場に手続等に来たことをきっかけに図書館を利用してみようということにもつながるかと思えます。

資料の中ほどで、町の結び目という表現がございますが、多くの人にとってこれまで以上に図書館が身近なものになるものと考えております。また、図書館を利用しに来た方も、町や町民の活動を知ることができます。ここで一つ新たな結び目が生まれると考えております。このようなコンセプトの下に設計を作成いたしました。

次に、1ページめくっていただきまして、資料の5ページをご覧ください。

こちらが、2、計画概要、案内図でございます。

1、これまでの経緯、2、計画敷地概要、3、建築概要、4、付近見取り図、5、配置案内図、6、事業スケジュールの6項目が示されております。こちらの説明につきましては、割愛とさせていただきます。

次に、1ページめくっていただきまして、資料6ページの3、配置計画でございます。

こちらの赤い矢印があるかと思いますが、こちらにつきましては、歩行者等の流れ、青い矢印は車両等の流れを示しております。新庁舎は現在の庁舎を使いながら建設していきますので、敷地の南西部の現在職員と来庁者用駐車場となっているスペースに新庁舎が建ちます。その北側に、主に倉庫等として利用する別棟、現在庁舎が建っているところを解体して駐車場を整備いたします。

先ほどスケジュールのご説明でも申し上げましたが、最終的にこのような形が完成するのは3年後の令和10年8月末の予定となっております。庁舎の東側に広場を計画しております。庁舎内のスペースと連携し、イベント等を開催することができるよう、設計しております。また、敷地の外にはなりますが、新田前公園、こちらが隣接しておりますので、公園を活用することでより規模の大きいイベント等も開催できると考えております。

次に、資料7ページ、1枚めくっていただきまして、4、全体構成ゾーニング計画をご覧

ください。

新庁舎は4階建てとなります。現在の庁舎は北庁舎、東庁舎等に分かれていますが、新庁舎では、一つのフロアに集約することで、効率的でコミュニケーションが取りやすい形になります。このページの冒頭の左側に、にぎわいを生み出す展示スペース伊奈ギャラリーという記載がございます。こちらの新庁舎の大きな特徴の一つとなっております。この伊奈ギャラリーを中心に、縦と横のつながり、こちらを生かしてにぎわいを創出するというのが新庁舎の目的の一つでもございます。

次に、資料8ページ、5、平面計画、こちらをご覧ください。

左側に、1階平面図がございます。メインエントランスは東側の中央、サブエントランスは南西の角にございます。L字型に窓口を配置いたしまして、住民利用が多い各課を配置する予定でございます。課の配置につきましては、これから具体的に検討ということになりますが、住民課、保健医療課、社会福祉課、いきいき長寿課、子育て支援課、健康増進課、税務課、収税課、会計課といった現庁舎1階にある課を想定しております。

右側にございます町民活動室や中央の大階段なども活用し、町民活動室につきましては、外の広場からも大きく開放することで利用ができます。建物内外を一体的に活用ができる計画となっております。

真ん中の大階段の下、南側の部分なんですけれども、こちらが伊奈ギャラリーのスペースとなっております。このスペースを多目的に活用し、伊奈町の歴史や町民の活動など、様々な情報を発信する場にしていくものでございます。

続いて、同ページの右側、2階のフロアになります。こちらにつきましては、おおむね図書館のエリアとなっております。図の右上の青い部分につきましては、職員の休憩室や更衣室等のバックヤードエリアとなっております。図書館部分につきましては、書棚や机の配置につきましては、仮配置となっております。以前開催した町民ワークショップや図書館分科会、図書館協議会等意見をいただく場がございますので、コンセプトとか運用方針、こちらを現在検討中となっております。

続きまして、1ページめくっていただきまして、9ページになります。

左上が3階でございます。右側に教育委員会、右上の角が教育長室を想定しております。上側ですね、北側のエリアが町長部局の予定でございます。左の角の部分に、角から町長室、町長公室、副町長室というような配置を計画しておりまして、下、南側には会議室というような大まかなレイアウトでございます。

続いて、左下、4階のフロアでございます。グレーの部分につきましては、書庫、倉庫、電気室等が配置されます。左上の白い箇所、こちらは室外になるんですけれども、空調機や発電機等の設備機器が設置される予定です。議会フロアにつきましては、これまで検討いただいた結果となっております。

続いて、右上、屋上につきましては、展望デッキを設置する予定でございます。このほか、太陽光パネルを設置しまして、このほか、防災無線等の各種アンテナ、そちらが設置される予定でございます。

続いて、右下、こちらが別棟になります。別棟につきましては、土木作業員、清掃員の方の控室や消防団の詰所のほか、車庫機能であるとか倉庫の機能が主なものとなっております。

続いて、資料10ページ、上段をご覧ください。

6、防災・防犯拠点機能を備えた庁舎計画でございます。

災害対応等の拠点ともなる機能、こちらを整理したものでございます。実際の運用につきましては、今後、危機管理課等と協議を進めていくものでございます。

続いて、同ページ下段の7、環境に配慮した庁舎計画でございます。

新庁舎の環境に関する機能を表と文章でまとめたものとなっております。

続いて、11ページ、こちらが8、施設イメージでございますが、外観、内観の3点のパース図、予定図となっております。

基本設計概要版の説明は以上でございます。

続きまして、基本設計町民説明会についてご説明を申し上げます。

資料12ページ、こちらをご覧くださいまして、基本設計説明会につきまして、当室のほか、設計担当の佐藤総合計画、施工担当の佐藤工業、こちらも同席し、2日間、計3回実施をさせていただきました。令和7年5月14日の水曜日の夜間、役場第1会議室にて開催いたしまして、11名の方にご参加いただきました。同月18日の日曜日につきまして、午前中はゆめくるにて開催し、6名の方にご参加をいただきました。同日の午後にはユニクスのパブリックルームにて開催し、18名の方のご参加をいただきました。主な質疑としましては、ページの下部にまとめてございます。

この質疑のほか、庁舎の屋上利用についてご意見をいただきました。ヘリポートの設置や備蓄の保管等のご意見、いただいたところでございます。屋上の利用につきましては、構造を強化する必要があることと、庁舎近くに伊奈中学校がございます。そちらをヘリポートとして活用する想定となっております。

次に、資料13ページ、こちらをご覧ください。

説明会の中で、今後の工事計画についてもお話をさせていただきました。設計に基づきまして、令和8年1月から本工事が始まりますが、今後のスケジュールに合わせた仮囲いのローリング計画となっております。現庁舎を使いながら新庁舎を建設し、引っ越し後、現庁舎を解体し、駐車場や外構を整備することとなります。工事期間中は庁舎を利用される方に大変ご不便をおかけいたしますが、このような計画で進めてまいりますので、ご承知をいただきたいと存じます。

基本設計についての報告、こちらについては以上でございます。

○青木久男委員長 会議中ですが、お諮りいたします。

本日の会議時間を議事の都合により延長したいと思います。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○青木久男委員長 ご異議なしと認めます。よって、本日の会議時間を延長いたします。

ただいまの報告について、ご質問等はございませんか。

富井委員。

○富井篤弥委員 私から、先月行われた基本設計の説明会について、1点、町のご認識を伺いたく、そのことについて質問いたします。

新庁舎の防災機能に関することです。14日の説明会を拝見させていただいて、その中で、町民の方から新庁舎に避難所としての機能があるのかというものがございました。今この12ページも拝見させていただいたんですけれども、まず1つ目に、町役場新庁舎は一時避難所としての使用は想定されているという認識でよろしいのでしょうか。

○青木久男委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 委員にもいろいろご審議いただいていて、議会のフロアをフラットにさせていただいて、多目的利用、避難所としての機能というのをご検討いただいている部分もございます。一時避難所としての受入れということは想定できるかと思うんですけれども、例えば、指定避難所ということになりますと、なかなかいろいろ課題を解決しなくちゃいけない事項もあるかと思うので、その辺につきましては、将来的には危機管理の担当と協議した上で、運用方法というのは決めていくことになるかと思うのですが、来られた方、一時的に滞在するような部分では、当然使える施設は活用させていただければと考えております。

以上です。

○青木久男委員長 富井委員。

○富井篤弥委員 ありがとうございます。

今までのイメージの中で、町役場新庁舎の防災拠点というワードにつきまして、避難所も兼ねているのかなという認識は正直あったんですけども、新庁舎に関しては、防災拠点であって避難所ではないという考えが基本的なものになるのでしょうか。

○青木久男委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 役場の機能なんですけれども、やはり職員や支援団体の災害対応の活動の拠点、その中枢であるという認識でございます。支援物資の集積地であったり、その配分をする場所とする機能もございますので、例えば、避難の方が多数訪れた場合について、そちらの機能が阻害されるようなことがあってしまうと、ほかの避難所とか災害復旧機能に支障が出る可能性もあるかと思っておりますので、先ほども申し上げたとおりなんですけれども、危機管理課とそのほか庁舎管理のところ等もあるんですけれども、新しい庁舎の機能面、それとかどう活用していくかということのをこれからじっくり検証させていただきまして、地域防災計画でいろいろ災害対応は決まっておりますが、そちらの運用方法、検討のほう、しっかり進めてまいりたいと考えております。

以上です。

○青木久男委員長 富井委員。

○富井篤弥委員 分かりました。

新庁舎については、災害対応の中心となる指令所ということです。重要な拠点ということが分かりました。また、支援物資の受入れだったり、あとまた配分ということもあって、たくさんの方の避難される方が来るとそういう機能が阻害されるということも分かりました。実際に災害が起きると、結構パニックとかそういうのも考えられると思うんですけども、多くの避難者の方が、例えば、新庁舎に集まってしまった際には、一時避難を受け入れると考えるとどのような対応になるのでしょうか、そこら辺の何かイメージとかは今ありますか。

○青木久男委員長 企画総務統括監。

○秋山雄一企画総務統括監 災害にもいろんな規模や種類、あと、東日本大震災クラスですとか、もしくは線状降水帯のクラスとか、いろんな災害にもレベルがあるかと思います。委員のご質問は、時には一時受入れをしますけれども時には拠点だということで、ちょっとイメージがわかりづらいということのご質問だと思います。私たちが今設計をしている中で、もちろんテレビであるような大災害のときに、役所に人が来て、一切合財人は入れないという

わけには、当然私たちも考えていません。言い方がふんわりしていて大変恐縮ですが、大パニックのときに人が押し寄せて、役所が人を排除するということは絶対ありませんので、一時的な受入れをします。ただ、基本機能として防災の本拠地にならざるを得ない場所ではありますので、例えば、1日か2日いていただくことは可能ですけれども、近くの避難所を見つけて移動していただいた後、役所では物資供給に専念するですとか、作戦会議に専念するですとか、そういう使い方になろうかと想定しています。

以上です。

○青木久男委員長 富井委員。

○富井篤弥委員 分かりました。

主な質疑の中で、質疑の5ですね、災害時には被災者が車内で過ごすことも考えられるが、新庁舎の駐車場スペースをどのように利用する想定かということで、これも避難者の方が、例えば、学校とかはさすがに子供たちとかご家族を優先したいので、自分たちは安全な場所で駐車できるところで車中泊で避難をしますとか、そういう方に対しても、最終的には学校か、もしくはほかの安全な場所に移動していただくという対応になるような感じなのでしょうか。

○青木久男委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 具体的にはこれからしっかりと検討していく中での部分なんですけれども、やはり車中泊の部分というところで、限られた駐車スペースということもございますので、何台例えば受け入れられる、可能なかというところもありますし、それをいつまで続けられるのかと、期間の部分という検討もあると思いますので、そういったものをいろいろ委員の皆様からご意見を頂戴していますので、そういった部分についてしっかりと検討した上で、防災の対応について進めていきたいと考えております。

○青木久男委員長 富井委員。

○富井篤弥委員 分かりました。

今のお話につきまして、基本的に町民の皆様、防災機能を兼ねた新庁舎となると、避難所の機能もあるのかなというイメージもあるかもしれませんが、そういうことに関してはうまく情報発信とか広報をしていただきたいなと思います。

私からは以上です。

○青木久男委員長 ほかに質問等ございませんか。

〔発言する人なし〕

○青木久男委員長 発言がございませんので、伊奈町役場新庁舎整備事業 基本設計については、よろしいでしょうか。

〔「はい」と言う人あり〕

○青木久男委員長 次に、4、新庁舎整備に関する議会エリアの検討事項について、執行部の説明をお願いします。

○青木久男委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 続きまして、検討事項のご説明をさせていただきたいと思います。

14ページ、こちらのご説明をさせていただきます。

設計工程、議会エリア欄の段階3のところになりますが、以前まで段階3で検討予定でした議場の家具の使用等につきましてなのですが、この段階3の右側の矢印にちょっとこう記載をさせていただいておりますが、令和8年度の工事期間中にこちらの内容について決定させていただければと存じます。少し先のほうに検討事項を延ばさせていただきました。

今回につきましては、青色の吹き出し部分をご覧ください。今回は、段階②の反映の報告と、2つ検討をいただきたい事項がございまして、検討1といたしまして、議長席、事務局長席について、検討2といたしまして、議員出退表示の設備の位置、こちらについてでございます。この2点の検討事項につきまして、大変恐縮ですが、本日ご回答いただければと考えております。

続きまして、資料の15ページ、ご覧ください。

こちらにつきましては、段階2の反映報告となります。今までは平面図でご検討いたしておりましたが、実際に空間がイメージしやすいように、断面でイメージを作成いたしましたのでご覧ください。壁ですとか床、屋根の想定ですね。そのほか外観のイメージ、家具のレイアウトとなっております。

続きまして、検討いただきたい2つの事項についてお話をさせていただきます。こちらについては、一括でご説明させていただきます。

初めに、検討1といたしまして、議長席と事務局長席、こちらのレイアウトでございます。今まで議長席と事務局長席、これは3人分のスペースとして検討させていただいたところなのですが、2席としている団体もあるということから、この3つでご検討させていただきたく、ちょっとご説明を申し上げます。

一番左の①案です。今までどおり3席としまして、議長が議場のセンターに位置するもの

でございます。続きまして、②でございますが、議長と事務局長の席2席、2人分の席とさせていただきますまして、配置につきましては、議長がセンターに来る配置ということでございます。3つ目が2席、事務局長と議長の席が2席の部分なのですが、センターが机のセンターですね、議長と事務局長が線対称に配置するという、この3案でございます。

続きまして、17ページでございますが、検討2でございます。

こちらにつきましては、議員出退表示の設備の位置でございます。

初めに、①といたしまして、来庁者向けの議員出退表示板、モニターになりますが、こちらをどこに設置したらよろしいかというところを3つほど例示させていただいております。

案1、右側でございますが、エレベーターを降りて階段を上がってきたところのちょうど壁に設置するのが案1でございます。

案2が、傍聴に来られた方等は、議会事務局の脇を通ってきます。その議会事務局で傍聴の受付をする際に、議会事務局のカウンターの横に出退表示がされているというのが案2でございます。

案3につきましては、傍聴のとき待合いただくロビー、そちらに、壁に設置させていただくという案でございます。

今度、議員の皆さんが操作する操作盤につきましては、1案だけでちょっと表示させていただいているんですが、議員の皆様が直接お触りになる出退表示につきましては、議会事務局の脇から皆さん入ってきていただいて、南側、下側の議員控室に行っていただくような動線になりますが、その廊下の途中の壁に設置するという想定でございますので、必ず議員の皆様が通る場所になっているかと思っておりますので、ここでもよろしいかというところで、ここは承認していただけるか、もしくは別の案をもしご提示いただけるならばというところになります。

以上で説明を終わりますが、検討1と2につきまして、委員の皆様のご検討をよろしくお願いいたします。

○青木久男委員長 ただいまの説明についてご質問等ございますか。

富井委員。

○富井篤弥委員 15ページについて、幾つか質問をさせていただきたいと思います。

まず、議会エリアのイメージなんですけれども、議長席の背面というのは、これは窓になっているような感じなのでしょうか。

○青木久男委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長　こちら南側が窓になっていまして、議長の後ろがちょうど南側のガラスの面になります。ただ、これはガラスといいますけれども、例えば、ロールスクリーンとかカーテンで直接光が入らないような形にはさせていただきますので、ちょっと遮光までは考えていないんですけれども、直射が入らないような形で、ただ、議場の中は、現在の議場よりは相当明るい感じにはなるのかなと考えております。

○青木久男委員長　富井委員。

○富井篤弥委員　ガラス張りというのは、とても明るい雰囲気でもとてもいいと思うんですけれども、一方で、太陽光の差し込みとかで、例えば、設備が焼けてしまったりとか、劣化が早くなってしまうというのが、ちょっと懸念していたところなので、それは安心しました。断熱については、ガラスにすることで何か落ちてしまうとか、そういうことはないんですかね、大丈夫そうですかね。

○青木久男委員長　DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長　ガラス面なんですけれども、屋根が結構張り出している感じになっています。これで、例えば、図面のところで、ちょうどホームベースのような形になっているところにつきましては、壁面というか、ガラス面なんですけれども、それより相当張り出している形になりますので、そういった部分では、断熱効率も考えた上での設計となっております。

以上です。

○青木久男委員長　富井委員。

○富井篤弥委員　安心しました。

大きな窓というので、例えば、地震災害とか、災害の面でちょっと不安があるなと思ったんですけれども、これも免震構造なので、大型の窓があっても、地震災害でも特に問題なく、一時避難であったりとか物資等の空間として使用できるという認識でよろしいでしょうか。

○青木久男委員長　DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長　こちら免震構造、委員がおっしゃるとおりで、相当な揺れでも上部についてはゆっくりした動きの揺れになる想定でございますので、その点では地震に強い建物という設計となっております。

以上です。

○青木久男委員長　富井委員。

○富井篤弥委員　最後に1点、これは個人的な話なんですけれども、現在の議場で、就任当時

から正直気になっていたというのがありまして、我が町議会では、現在、町章が議場の一部、あの上ら辺についてはいるんですけれども、それ以外に、例えば、町の旗であったりとか、国旗の掲示がない状況があります。新庁舎では、議場に町の旗とか国旗を掲げていただきたいところではあるんですけれども、そういった何か旗とかをつり下げられる何か昇降ボタンというんですか、そういうものを設けるということは考えておられるのでしょうか。

○青木久男委員長　DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長　現状、設計の中でそこは明確なところはないのですが、やはり意匠としては重要な部分になってくるかと思いますので、そういった部分は今後しっかり検討させていただければと思います。

○青木久男委員長　富井委員。

○富井篤弥委員　ありがとうございます。

何か15ページの式典時というイメージもあるので、そういう昇降ボタンとかもつけられるのかなと思ってはいるところです。検討していただきたいと思います。よろしく願いいたします。

私からは以上です。

○青木久男委員長　ほかにございませんか。

山野委員。

○山野智彦委員　他議会を視察したときに、明かり窓のある議会がありまして、非常に電気がなくても明るいというのを幾つか見てきました。今回の図面では、窓際の反対側は明かり窓がないように見えるのですが、これはつけないですか。というのも、災害時も電気が止まる可能性もあって、つけられるものならあったほうがいいのではないかなと思うのですが。

○青木久男委員長　DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長　北側というか、傍聴席側という認識でよろしければ、現状では窓がないのですが、ロビーを挟んですぐ陸屋根というか、設備系の施設があるところになっていまして、現状では窓がないような形なのですが、何とかどうなるかという部分についても、検討ができるかどうか、確認はしてみたいと思います。

○青木久男委員長　山野委員。

○山野智彦委員　可能なら検討していただければと思います。

○青木久男委員長　ほかにございませんか。

議長。

○上野尚徳議長 細かい部分は皆さんにあれなので、ちょっと全体枠の中で今ちょっとお伺いしたい部分があるんですけれども、今、意匠関係に関しましては、ちょうどというふうな話だったんですけれども、これから実施設計に行く上で、最終的にそういう今の旗もそうですし、そういったものは、実施設計が完了するタイミングでみんなに示していただいて、それを我々はもう一度議論をして、最終的にはこれでいいですよというようなスケジュールというか、そういう流れでよろしいですか。もう議論する場がないのかどうなのか。

○青木久男委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 実施設計の期間が一応9月いっぱいまで固めるという形にはなっています。その中でまさに意匠の関係ですね、そういった部分について、いま一度検討を進めていくわけなんですけれども、次回が9月になってしまいますので、その前までに、もしくは議会の前にもしその辺の案が、検討させていただいた案をお示しさせていただくということも可能かと思しますので、いま一度その辺のスケジュールについては、設計側と確認させていただいて、また委員にご連絡させていただくような形でよろしいでしょうか。

○青木久男委員長 委員会としては、そういうような場を設けるということはやぶさかではございませんので、お願いしたいと思います。私の勝手な判断ですけれども。
議長。

○上野尚徳議長 今委員長もおっしゃっている流れでいいと思うんですけれども、せっかくの委員会ですので、立面図、展開図等出てきたタイミングで、しっかりとここで議論をしていただきたいというのが私の考えですので、できましたらそういった議論ができる場をつくっていただければと思います。

○青木久男委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 いま一度確認させていただきたいんですけれども、議会フロアのご指摘いただいた部分というお話でよろしいのでしょうか。

○青木久男委員長 議長。

○上野尚徳議長 少なくとも、議会フロアに関しては、今お話が出たようなことも、保留に近いような話になっていると思いますので、その部分は実施設計でこれを最終的に町が受領して、これで仕事をしてくださいよという前のタイミングで、我々にも諮っていただきたいなと私は思っておりますけれども。要は、ここでいろいろともむ前に、契約を受領しちゃって図面を受領して施工をするようにならないようにしてもらえるといいなと考えております。

○青木久男委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 9月のまた議会のときに、このような形を取らせて、委員会を開催させていただくことになるかと思いますので、その時点で実施設計の、またその時点の実施設計の部分をご説明させていただいて、委員の皆さんのご意見をまた伺って、反映できる部分と、設計上は反映できないんだけど、造る段階でアジャストできるような部分もあるかと思いますので、その辺の説明をさせていただければと考えています。

以上です。

○青木久男委員長 よろしいですか。

ほかにご質問等ございませんか。

副委員長。

○川内雅人副委員長 細かいところなんです、1点お伺いします。

第3段階で決めることというのは、この検討1、検討2の2つ、その次にいくと例えば機器に関しては仕様を決める、なので何が配備されるのかというのはもう決まっている。具体的に言うと議場にディスプレイというのは配置されるものでしょうか。

○青木久男委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 ディスプレーですとか、あとはマイクですとか、あとカメラですね、あと録音設備とか、そういったものにつきましては、本体工事とちょっと別なものになっておりまして、これから多分委員の皆様が新しい議場をどう運用していくか、それに併せてどういう機器を入れていくのかというようなお話になるかと思います。

前回、議会運営委員会で運用方法を決めていただいた中で、議会運営委員会から新庁舎建設特別委員会に渡されて審議みたいな、そういう流れになっていくのかなと考えておりますので、これからそういう機器については議会事務局と我々で、しっかり素材とかも提案させていただく部分と、委員の意見を聞いて、これがいいんじゃないか、あれいいんじゃないかという、打合せレベルでいろいろやらせていただいて、一番いい形を決めていければなと考えているところではございます。

以上です。

○青木久男委員長 山野委員。

○山野智彦委員 議会運営委員会としては、今そのお話を預かっておりまして、あさっての本会議終了後に何を定めるかという資料の共有を議会運営委員会の委員とします。

それで、議会最終日に議会運営委員会を開きまして、どのような形で質疑するのかという

ことで、ある程度の設備がそれで決まるような方向感を出して、新庁舎建設特別委員会にお渡しするというふうな流れでありますので、共有させていただきます。

○青木久男委員長 そのことはもう了承済みでございますので、よろしいですか。

ほかにございませんか。

仲島委員。

○仲島雄大委員 私は今この場で話しすればいいのかどうか分からないんですけども、17ページのタッチパネル、議会事務局側の壁と書いてあるところにタッチパネルの27型と書いてあるんですけども、これはあくまでもイメージであって、これじゃないですよ。

○青木久男委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 こちら仲島委員がおっしゃったとおり、イメージしやすいようにという部分で27型という形まで入っちゃっているんですけども、あまり大きくなくてもいいのかなという部分の表現ではあるんですけども、これはあくまで案でございますので、これから細かい仕様は後ほど決めさせていただく形になるかと思います。

○青木久男委員長 仲島委員。

○仲島雄大委員 タッチパネルのイメージ図に脚がついているものですから、廊下に置くとこれは狭くなるだろうなと思っていて、それだけちょっと心配したものですから、確認させていただきました。ありがとうございます。

○青木久男委員長 ほかにございませんか。

武藤委員。

○武藤倫雄委員 16ページの議長席を検討するに当たって確認したいのが、②の2席のところで横に破線がはみ出しているんですけども、破線で四角が。これっていうのは台はそっちまであるとか、何かここにある形になるんですか。

○青木久男委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 破線部分の意味ということだと思うんですけども、こちらにつきましては、例えば今事務局長の席が左側という部分になっているかと思うんです。今後の検討として右側に事務局長、今みたいな、現在の仕様が右側ですかね、というような部分も想定できるような部分という意味の破線ということですので、現状的には議長がセンターにいらっちゃって、どっちに振るというのは選択としてはあるかなと思うんですけども、そういった部分でございます。

○青木久男委員長 武藤委員。

○武藤倫雄委員 基本的にはこの破線のところには何もないということでよろしいですね。

○青木久男委員長 よろしいですか。

ほかにございませんか。

〔発言する人なし〕

○青木久男委員長 ないようでございます。

それでは、新庁舎整備に関する議会エリアの検討事項について協議したいと思います。

今日の懸案事項は2つございます。以前からタブレットに流しております16ページの先ほどの議長、局長席の配置ですね。それからパネルの2点について。

最初、議場の議長と事務局長の椅子、1、2、3とあります。どれがいいのかということで、皆さんからお願いできればと思います。

順不同でどなたでも結構です。

山野委員。

○山野智彦委員 私は①がいいと思います。議長はやっぱりセンターにあるべきなんですが、だからといって②の片側にしかないというのは、傍聴席から見たときに極めて不自然だと思います。対称という、ある程度の美しさもあると思いますので、私は①がいいと思います。

○青木久男委員長 ①がいいという意見でございます。

ほかにございますか。

〔発言する人なし〕

○青木久男委員長 ないようでございます。

それでは、委員会としましては①、今の本会議場と同じような形になるということで決定したいと思います。よろしいでしょうか。

〔「はい」と言う人あり〕

○青木久男委員長 ありがとうございます。

それでは、次に、タッチパネルでございます。17ページご覧になっていただいて、赤いところが3つ、どれにしようかということで決めていただければと思うんです。

それからあとピンクのところは、議員が登庁と退庁のときに押す場所でございます。このピンクのところはこれでよろしいでしょうかというような問いかけだったんですけども、いかがでしょうか。

富井委員。

○富井篤弥委員 ②は、私、議員控室、今のままのほうがいいかなと思います。

○青木久男委員長 委員会室の中ですか。

○富井篤弥委員 議員控室の中のところに設置できればいいかなと思うんですけども。違った意見ですね。

○青木久男委員長 議員控室の中、今までと同じような位置ということですか。そうするとどこら辺になるんですか、これは。

出入口が2つございますけれども、左右で言ったら。

○富井篤弥委員 左ですね。議会事務局のドアの近く、右ら辺ですね。そこら辺にあれば。中です。室内ですね。

○青木久男委員長 今の議会事務局と同じようにということですね。

富井委員、そのメリットは。

富井委員。

○富井篤弥委員 メリットとしましては、現状と同じということで出退忘れがないとは思いますが。

2つ案がありまして、もしくは議会事務局の裏口の右横、廊下側につけたほうが分かりやすいのかなとは思いますが。このどちらかがいいんじゃないかと思えます。

○青木久男委員長 ほかの委員の方のご意見も伺います。

高橋委員。

○高橋まゆみ委員 富井委員の意見に賛成なんですけれども、そもそもこの4の4の廊下なんですけれども、前回だったか忘れたんですけども、この壁がなくてもいいんじゃないかというお話があったかもしれないんですけども、その辺いかがだったでしょうか。

○青木久男委員長 今日の委員会の最後のほうにその話があるかなと思っていたんですけども、今ちょうどついでですので、DX推進・新庁舎整備室長、もしよかったらこの場でお願いします。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 今のお話なんですけれども、その他でお話しさせていただこうかというところだったんですけども、今ちょうど議論の中の検討の材料になっていますので、お話しさせていただきたいと思えます。

前回の委員会で、議員控室の壁について、ロビーのような控室みたいな形でもよろしいんじゃないかとご意見をいただいたところがございます。それにつきまして、設計等と検討させていただいた部分なんですけれども、今度は避難経路の関係がありまして、各部屋がございます。そこから階段等でいざというときは避難するわけなんですけど、そこは基本2系統な

くてはいけない建築基準法等の施行令等そういう基準がありまして、そこがちょうど例えば正副議長室であるとかそういったところから避難経路としたときに、廊下がなくなってしまうと、部屋を抜けて避難をするというのが認められるのかどうなのかというのが、協議が必要な部分がございます、なかなか具体的に図面を見せて協議をしていかないと結論が出ないような現状になっておりますので、例えば現状壁で閉鎖的になってしまうというようなお話の中で、ガラスで抜け感を出すというんですかね、空間として広く見えるような部分という考え方もございますし、もう一つちょっと私どもで考えたのが、例えば壁を可動式で広くできるし、狭くもできるみたいな、間仕切り壁みたいなそういった部分も使えないかなとか、そういうふうな検討はさせていただいているところではございます。

ただ現時点では、認可権者とのほう認可がもらえるかどうかという部分について、なかなか結論がはっきり申し上げられない部分がございますので、一旦預からせていただきたいお話にはなっております。

以上です。

○青木久男委員長 山野委員。

○山野智彦委員 壁を外していいというのは委員会としての希望として決定事項なんですか。

○青木久男委員長 よろしいですか、委員の中からこういうものにしたらどうかという話が前回あって、執行部のほうは建築基準法とかあるいは耐震とか、いろいろな問題があるだろうから設計に相談してみますというんで今日に至る。その話が先に今あったということです。

山野委員。

○山野智彦委員 前の委員会のときの議論の様子が分からないので何とも言えませんが、例えばコーヒーマシンとか置く話も今進んでいまして、あと書棚、通信箱、書棚とかを置くスペースなんかも必要ですから、当然壁は必要であると私は思いますので、そちらに一方的に走らないでいただきたいなという気持ちがあります。

○青木久男委員長 まだ検討段階であるということで、ただ前回私委員だったんで言わせてもらったんですけども、幅が広く、この中廊下みたいなものが閉鎖的ではないかな、この分がもし議員控室の分として使えるようになったら、すごく広々としていいなというような意見を出させていただいた次第です。それで今現在に至っております。

そのことを決めないと、富井委員の中側にというのがちょっと難しい。そういうこともあったので、このピンクの場所になったと思うんですけども、いかがですかね。

仲島委員。

○仲島雄大委員 私とすると、壁ありの富井委員の流れがいいんじゃないかと思っていて、今でも押したり消したりするのを忘れる方が多いんで、廊下だとさらに押し忘れというのが増えるんじゃないかなと懸念をしているもんですから、やはりこういうスペースにあったほうが分かりやすいということはあるもんですから、メリット、デメリットの話じゃないですけども、メリットとすると……まあ次のときに改選した後になくなるか分かりませんが、押す場所が大体この辺にあるよというのは、分かっている人たちが多ければその可能性が増えますし、廊下だと動線上あまり気にしないで行かれる場合も出てくるものですから、ましてやこの表示が町民の方々にさらに見やすくなるのであれば、押し忘れということを考えると今までどおりの壁ありの中側、万が一壁がなくなったとしたら富井委員がおっしゃっていたように、議会事務局の反対側の壁というんですか、につけるのがいいんじゃないかと思います。

以上です。

○青木久男委員長 ほかのご意見は。

木俣委員。

○木俣美千代委員 私も壁があって今までのように室内。やっぱりさっき山野委員からもありましたが、サーバーを置いたりとか様々置きますので壁はあったほうが。外側に置くわけにはいかないので、窓際にあったほうがいいかなと思います。

〔「図面、ちょっとだけ確認させてください」と言う人あり〕

○青木久男委員長 暫時休憩します。

休憩 午後 5時23分

再開 午後 5時25分

○青木久男委員長 それでは、休憩を解いて会議を再開します。

発言ございますか。

D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 操作盤の位置ということで、今富井委員からいただいた部分についての位置は確認させていただきまして、議員控室入ったところの廊下側の壁のところにつけたらどうかということで。

〔発言する人あり〕

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 中です。中に入った廊下側の壁のところにつけるとい
うことで確認させていただきました。

○青木久男委員長 それではほかに。ここ皆さんのご意見で今日は決めなくてはいけないんで
すけれども、ほかに。操作盤ですよ、押すほうですよ。

じゃ、操作盤では今の室長の説明のとおり、富井委員の話もありましたけれども、そこに
ピンクのところは置くということによろしいですか。

〔「このどっちか」と言う人あり〕

○青木久男委員長 どっちかって2つありますので、どちらがいいかご意見伺います。
ちょっと暫時休憩します。

休憩 午後 5時27分

再開 午後 5時32分

○青木久男委員長 それでは、休憩を解いて会議を再開いたします。

最初に、ピンクのところの操作パネルという表示じゃなくて、操作パネルの位置でござい
ますけれども、意見が幾つか出ました。それで、現在のところではなくて、議員控室の図で
言うと西側ですか、左ですね。入ったところの内側。あるいは議会事務局の真裏、廊下側。
ここでしょう。

〔「操作盤ですよ。ここかどこをおっしゃっていますか」と言う人あり〕

○青木久男委員長 もう一つ、富井委員、議会事務局のどっち側ですか。いわゆる議員の廊下
側、それとも一般の廊下側か。

〔「こういうイメージです。ここです」と言う人あり〕

○青木久男委員長 分かりました。

私がちょっと勘違いをしまして、もう一つはこっちかと思ったんですけれども、正副
議長室のドアと議会事務局の間のちょっと右側の壁。それがいいんじゃないの、そこだっ
たら。

現在の位置ではなくて、先ほど言った議員控室入ってすぐ左の壁、もしくはもう一つは、
今の議員控室に入るドアの入るときに後ろ向きになるところ、背中合わせになるところとい

うことで、議会事務局の南側の壁がありますけれども、そのところですよ。廊下側です。

富井委員。

○富井篤弥委員 私が示したのは、まず1つ目に議員控室の中の議会事務局側の出入口の議員控室の内側のところが1つと、あともう一つは議会事務局の裏口となる廊下側の議会事務局の壁、この2つです。

○青木久男委員長 じゃ、どちらかを選んでいただきたいと。

武藤委員。

○武藤倫雄委員 2つ目の議会事務局の裏側になると、議員控室出て1回こっち向いて戻らなきゃいけないんで、そもそもの全員が通るところから逸脱しちゃうのかなというところなんで、議員控室の中のほうがいいなと思います。その2つであれば。

むしろ今の廊下のところでも私は全く、現状の提示のところはみんな確実に通るかなとも思うんで。

○青木久男委員長 今の廊下のところというのはどこか。

○武藤倫雄委員 そもその今ご提示いただいている。

○青木久男委員長 このピンクのところね。

○武藤倫雄委員 はい。でもよろしいんじゃないかなと思います。

○青木久男委員長 そこは行き帰り必ず通るかなと思うんですけども。

ほかにご意見ございますか。

大野委員。

○大野興一委員 私も今あるところでよろしいかと。

○青木久男委員長 今あるところっていうのはどこですか。

○大野興一委員 廊下の。

○青木久男委員長 この図のピンクのところということですか。

○大野興一委員 廊下の今現在図のところ、図面の。原案のとおりです。

○青木久男委員長 ピンクのこの原案のとおり。

意見が分かれました。今半々じゃないでしょうか。決めたいと思いますので、ご意見伺います。

高橋委員。

○高橋まゆみ委員 私も議員控室の2か所出入口がありますので、更衣室のほうから出た場合にやっぱりこの議会事務局の裏の廊下側のほうまで戻るのがちょっと億劫というか。であれ

ば今の図面のとおりがいいと思います。

○青木久男委員長 副委員長は。

○川内雅人副委員長 私は原案どおりで。

○青木久男委員長 そうしますと、皆さんのお話をまとめますと原案のとおりということが多いようでございますけれども、いかがでしょうか。

〔「どちらでも」と言う人あり〕

○青木久男委員長 どちらでもということがありますので、それじゃ、原案のとおりこの場所
でということで決定したいと思います。操作盤については、原案のピンクのところというこ
とで決定しました。

もう一つございます。

今度は議員出退表示板です。1案、2案、3案、3つございます。これについて皆さんの
ご意見等を伺います。

山野委員。

○山野智彦委員 私は案の2なんですが、向こう側、上側の壁側がいいんじゃないかと思いま
すけれども、それは議会事務局から見える、見やすい、問合せとか受けたときにあまり正確
に反映はされていないんですが、議員出退表示板が議会事務局からも見える位置がいいので
はないかなと思ひまして、4の1の反対側の壁。廊下4の1というところの。

○青木久男委員長 議会事務局から見えるということですね。

高橋委員。

○高橋まゆみ委員 質問なんですけれども、これは議会事務局から操作するんですか。それと
も議員のさっきのから連動しているんですか。

○青木久男委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 まず、議員の操作パネルがあります。そのほかに議会
事務局にはP Cというところがあつて、管理用のパソコンも用意しますので、議会事務局は
そこで確認はできるかと思います。なので、モニターの表示についてはあくまで来庁者向け
が主なものであると考えていただくのがいいかと思うんですが。

○青木久男委員長 山野委員。

○山野智彦委員 そのP Cはずっと表示するだけのために使うP Cにするということですか。

○青木久男委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 これは便宜上の専用P Cのような表示になっています

けれども、これは今後検討していく部分ではありますが、ただそれだけのためにパソコン1台というのなかなか難しいかと思しますので、確かに職員のどこかのパソコンに入れていただくアプリケーションというか、そういうような機能という可能性もありますので、確かに常時確認するという意味では、山野委員がおっしゃっていただいたように、議会事務局の窓から見える位置というのも確かにあり得るかと思えます。

○青木久男委員長　そういう委員からの意見が出ました。ほかの方はいかがですか。

武藤委員。

○武藤倫雄委員　確認なんですけど、この議会事務局の来庁者側の壁というか、そこはガラス張りみたく外が見える形を予定されているのか。山野委員がおっしゃった議会事務局からいつも見える状態かどうか。

○青木久男委員長　D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長　議会事務局の部屋から廊下に向けての壁ということでよろしいでしょうか。こちら、受付用のカウンターがございしますが、その隣は壁の想定です。受付窓口は当然ガラスであるようなのが、右の椅子とかカウンターの破線で示させていただいているところはガラスになりますが、それより左側のほうにつきましては壁の想定でございます。その壁にモニターをつけるという形になります。

○青木久男委員長　武藤委員。

○武藤倫雄委員　それほどそのガラスから廊下が広く見えるというつくりにはならないということですかね。分かりました。

○青木久男委員長　D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長　壁全部がガラス想定ではございませんので、窓口の部分から廊下が見えるというような部分ではございます。

○青木久男委員長　思案のしどころですけれども、ほかの委員の方のご意見。

富井委員。

○富井篤弥委員　質問なんですけれども、①、②の表示イメージのこのイメージ図なんですけれども、これは例えばいない議員がいるときは暗くなっているような感じなんです。それとも完全に名札がないような、どんな感じなんでしょうか。

○青木久男委員長　D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長　こちらについては、あくまでイメージでお名前が表示されているということでやらせていただいたんですけれども、今後多分どういうシステムを

入れるかということで、いろいろ暗転して、いらしている方は明るく、いらしていない方についてはちょっとグレイアウトしているというようなものもあるかと思いますが、そもそもランプがつかないとかというものもあると思うので、ちょっとここについては、これからどういうシステムを具体的に入れるかというところの中で、表示については決まってくるかと思っています。

○青木久男委員長 会議の途中ですけれども、暫時休憩したいと思います。

休憩 午後 5時44分

再開 午後 5時45分

○青木久男委員長 会議を再開したいと思います。

皆さんのご意見、引き続き承ります。

山野委員。

○山野智彦委員 議会事務局に今は別なものがあるということですか。

○青木久男委員長 局長。

○森田範仁事務局長 議員出退表示板がございますので、出席議員が確認できます。

○青木久男委員長 山野委員。

○山野智彦委員 今度は、議会事務局の中には設置する予定はないんですよね。

○青木久男委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 現時点では、パソコンの画面で確認できるという想定でございます。

○青木久男委員長 山野委員。

○山野智彦委員 なので、私などはパソコン調べれば見られるんでしょう、そこから見えたほうが早いでしょうという、それだけでございます。

○青木久男委員長 武藤委員。

○武藤倫雄委員 この1案、2案、3案の間になるんですが、位置的に言うと、山野委員がおっしゃった案2を向こう側の壁にします、で、案1を議会事務局から丸っきり見える、見えないところじゃなくて、もう少しこの右のエレベーターの防火扉の左手側というんですか、案1を防火扉をまたいだ左側、議員控室から廊下を来てぶつかった辺りとかというのも、だ

ったら、山野委員がおっしゃる議会事務局からガラスでのぞける、来た人も見られるとなるのかなと思います。

○青木久男委員長 それを、ほかの方の意見も伺います。

〔発言する人なし〕

○青木久男委員長 ひとつ、集約してよろしいでしょうか。

発言のまとめをさせていただきますと、議会事務局カウンターの反対側、受付の窓口がありますから、そこからのぞけば見えるような位置、あるいは、もう一つは、エレベーターを降りてすぐのところの議員出退表示板をその防火扉の左側まで持っていったら、山野委員の言ったのと同じようになるんじゃないかということなんですね。その案の2つがあります。

〔「ほぼ同じです」と言う人あり〕

○青木久男委員長 ほぼ同じです。

ほかにご意見なければこれに決定したいと思います。よろしいですか。

そうしますと、ちょっと図がないのであれですけれども、1案の位置をこの防火扉の、これ図で言うと左側で、議会事務局の窓側からも見えるようなところということだと、何か2つの意見のまとまりとしていいのかな、ほかの人のご意見もないようですので。場所的にそういうことで、執行部のほう、具体的にはイメージ浮かびましたか。

D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 案1の部分の壁側を左側に、防火扉を挟んで議会事務局から見える位置に設置するということになるということですのでよろしいでしょうか。

○青木久男委員長 はい。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 かしこまりました。

○青木久男委員長 そういうことです。

それでは、執行部は今、確認が取れました。ほかのご意見なければこれで決したいと思います。よろしいでしょうか。

〔「はい」と言う人あり〕

○青木久男委員長 それじゃ、懸案事項の2つ決定いたしました。

次に、議事の5番目、その他に移ります。

執行部から連絡事項等ございますか。

D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 いま一度、その他ということで、確認になります。

議員控室の廊下側に面する壁の部分でございますが、ここの取扱いなんです、現状、今、いろいろ法的な部分で整理はさせていただいていますが……。

〔「またよろしいですか」と言う人あり〕

○青木久男委員長 企画総務統括監。

○秋山雄一企画総務統括監 図面で言う廊下4の4に書いてある下の壁の部分は、以前、こちらの委員会から宿題として、壁が取れますかというのがまずありました。ただ、今のパネル操作盤の位置にここの壁をつけましょうということになりましたんでということです。

○青木久男委員長 いやいや、違うところです。ですから、大丈夫です。

○秋山雄一企画総務統括監 失礼しました。

ピンクの位置になりました。

〔「そうです」と言う人あり〕

○青木久男委員長 ちょっと、暫時休憩します。

休憩 午後 5時52分

再開 午後 5時54分

○青木久男委員長 休憩を解いて会議を開きます。

懸案事項として執行部に投げかけてあった前回の委員会からですけれども、その壁を取ったらという委員の意見に対して、建築基準法とかいろいろな制約があって、可能なのかどうかということを照会してみますよという話だったんですけれども、そこの辺の事情を聞いてから、皆さんに諮りたいと思います。

D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 議員控室の廊下4の4との壁の部分につきましては、建築基準法等の避難経路の関係とちょっと整理させていただいている最中でございます。現時点では、取れる、取れないについてはっきり申し上げることができませんので、こちらについて引き続き検討させていただきまして、方針決まりましたら改めてご報告させていただいて、それを踏まえた上で、委員でまたご検討いただくというような形でよろしいでしょうか。

○青木久男委員長 では、そういうことで、今日は決めなくてもいいわけですから。今のよう

な形で、もう少し待ってからということで。今日は、決めてもらうのはもう決まりましたんで、もう少し、次の機会でもいいかなと思うんですけれども、委員の方、それでよろしいですか。

佐藤委員。

○佐藤弘一委員 一言言わせてください。

一応、部屋なので、私は壁あったほうがいいと思うんですよね。開き戸だとか何かありますけれども、防犯の関係だとか、部屋というのはドアもちゃんとついているわけですから。私はそう思います。

○青木久男委員長 高橋委員。

○高橋まゆみ委員 確認なんですけれども、今の議員控室よりも、恐らく狭くなるんじゃないかなという印象を持っています。

○青木久男委員長 ずっと狭いです。

○高橋まゆみ委員 広さ的にはどれくらいの広さなのでしょう。数字が出ていればお願いします。あとは、廊下の広さも一緒に、分かればお願いします。

○青木久男委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史 D X推進・新庁舎整備室長 議員控室の面積でございます。現状ですと106平米で、こちらの設計上ですと79平米、ちょっと、少し小さくはなる設計でございます。

○高橋まゆみ委員 79平米。87平米ではなくて。

○青木久男委員長 そうすると、3割ぐらい狭くなっちゃうの。

続けてください。

○瀬口悦史 D X推進・新庁舎整備室長 失礼しました。今のが、委員の検討いただく前のお話ししちゃっていて、申し訳ありません。ちょっと数字を変えています。

今が106平米で、設計上は87平米でした。失礼しました。

○青木久男委員長 そうすると、1割ぐらい。2割近くということだね。だから、この廊下が、取り払っちゃうとずっと広いよね。

高橋委員。

○高橋まゆみ委員 廊下の幅はどれぐらいなんですか。

○青木久男委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史 D X推進・新庁舎整備室長 廊下の幅につきましては、2メートルになります。

○青木久男委員長 委員長ですから私見は述べませんが、廊下に、何かあったときにそ

ここにベッドを並べるとかというようなこともできる広さだと思うんで、有効的に利用できる機会が多いかなと思いますけれども、これ、余計な話です。すみません。

ほかのご意見伺います。

〔「今決めなくていいんですよ」と言う人あり〕

○青木久男委員長 うん、今決めなくてもいい。

では、副委員長。

○川内雅人副委員長 確認ですけれども、この壁のある、なしはご確認をいただいて、それが決まってから決めるでよろしいですか。壁のある、なしを決める。つまり、今決める必要はないということです。

○青木久男委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 失礼しました。訂正させてください。

議員控室、現状106平米は変わらないんですけれども、設計上87平米とお話しさせていただいたんですが、現状、議員更衣室の位置を変更させていただいた部分もございましたので、最初に申し上げたとおりの79平米が議員控室の設計上の面積になりますので。

○青木久男委員長 もっと少ないのか。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 それと、あと、壁の話なんですけれども、基本的に、基本設計がもう既に終わっています。壁を取る、取らないという部分については、いわゆるかなりイレギュラーな作業に正直なっております。そういった部分の中で、今、いろいろ検討させていただいている部分でございます。法令上の整理をさせていただいた上でご検討の題材としてなるんですけれども、なかなか今度は、部屋の入替えとかという部分までは、何でもできる部分ではなくて、本当にこの1点に限った部分でちょっとご検討をさせていただきたいという部分の中で整理させていただければと思います。

以上です。

○青木久男委員長 企画総務統括監。

○秋山雄一企画総務統括監 今、お問合せとして、この壁のある、なしは今決めなくていいんですかというお問合せです。結果的には、今ではなくていい。ですが、9月議会だとちょっと遅いか。

〔「現場で合わせます」と言う人あり〕

○秋山雄一企画総務統括監 では、後々合わせていける。

〔「現場で調整します」と言う人あり〕

○秋山雄一企画総務統括監 では、もしかしたら、図面上はこのままで作成したとしても、施工の段階で、例えば、法令上で問題なければ、図面は壁がありますけれども、変更承認して、問題がなければ取るという措置もできるということだそうです。ですから、今日決めなくても大丈夫ということになります。

以上です。

○青木久男委員長 そういうことです。

では、そういうことを今、伺いました。

富井委員。

○富井篤弥委員 町側のお話も伺いまして、私も、やはり壁はあったほうがいいかなと思います。壁を取っちゃうと、一応、プライベートの仕切りということで、これを取っちゃうと、このエレベーターを降りて、この議員側の入口のところから、多分、丸見えになっちゃうので、そういうことを考えると、壁はあったほうがいいのかなと思います。

以上です。

○青木久男委員長 皆さんのご意見で、もし今日、決められるんでしたら決めてもいいかなと思います。

武藤委員。

○武藤倫雄委員 法律上のことを調査してお答えをくださるということだったんで、まずはそれを待つてはいかがかなと思います。

○青木久男委員長 では、今日でなくてもいいということですので、今の武藤委員の言うとおりでよろしいでしょうか。

〔「はい」と言う人あり〕

○青木久男委員長 では、そういうことに決しました。

そのほかで委員の皆様方から何かございますか。

議長。

○上野尚徳議長 これ今日じゃなくて結構なんですけれども、前々から保留というか、変更が必要かなというふうな話になっている当委員会の議論の範囲、その辺も、次回あたりちょっと議論していただいて、今の状況ですと、議会フロアをメインに、ほかのところはあまり見ないよというようなお話だったと思うんですけれども、前回あたりからほかのフロアも含めて見る必要があるんじゃないかというような話が出てきていますので、その辺の整理を次回以降していただければと思います。

○青木久男委員長 今、議長から提言がありました。

新庁舎建設特別委員会、我々は、何も議会棟に限った委員会ではないと、新庁舎全体を見るということからすれば、そういうような観点も含めたほうがいいんじゃないかということで、議長、そういうことでよろしいですか。

○上野尚徳議長 そういうふうな話があったので、今度決めていただきたい。

○青木久男委員長 では、そういう話があったので、整理をさせていただきたいと思います。
では、ほかにございませんか。

〔「はい」と言う人あり〕

○青木久男委員長 なければ、ここで執行部の退席をお願いいたします。
暫時休憩いたします。

休憩 午後 6時05分

再開 午後 6時06分

○青木久男委員長 休憩前に引き続き会議を開きます。

以上で、本日予定されていた内容は全て終了しました。

閉会の前に、副委員長より挨拶をお願いします。

○川内雅人副委員長 お疲れのところ、遅くまでありがとうございました。

○青木久男委員長 これをもって閉会とします。

お疲れさまでした。

閉会 午後 6時06分